

TOWN MEETING 2026

タウンミーティング 2026

4月18日(土)・19日(日)

一緒に『まちづくり』について
考えてみませんか？

INDEX

テーマ1	ごみの減量化・資源化に向けた取組について	—	3
テーマ2	公共施設の更なる活性化について	—	27
	・すまいるズひまわりドーム	—	28
	・熊取図書館	—	43
	・永楽ゆめの森公園	—	52

ごみの減量化・資源化に 向けた取組について

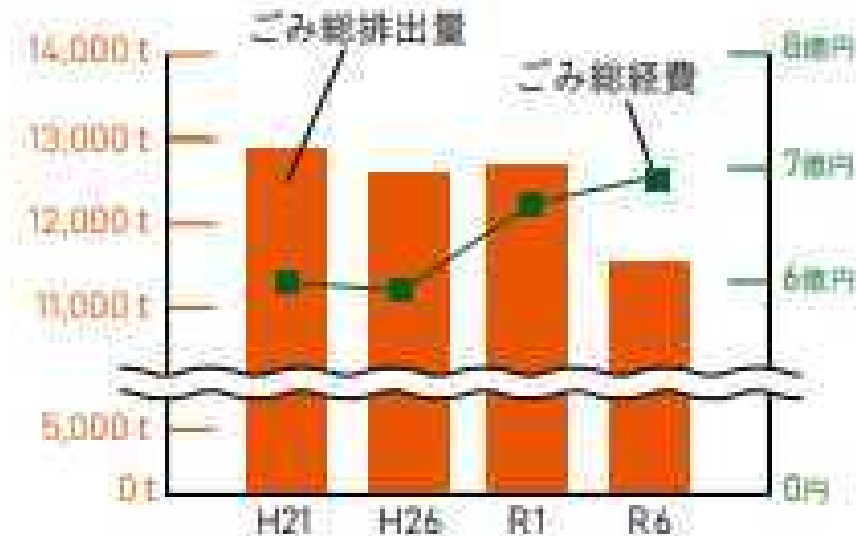
町指定可燃ごみ袋の変更と
ごみの分け方・出し方外国語版の作成など

目次

1. 更なるごみの減量化、資源化に向けて
2. 可燃ごみ袋の販売価格とサイズの見直し
3. 新しいごみ袋等の販売時期と収集形態
4. 住民の方向け周知方法
5. 可燃ごみを減らすための取り組み等

1. 更なるごみの減量化、 資源化に向けて

ごみ処理の現状



ごみ袋を有料化した平成21年以降、ごみ排出量は約13,000トンから約11,500トンと約1,500トン減少できていますが、ごみの処理費は約9,000万円増加しています。



令和6年度のごみ総排出量の約11,500トンのうち、可燃ごみは9,000トンと約8割を占めています。可燃ごみの約6割が家庭から出る家庭系可燃ごみです。

ごみの減量化・資源化をめざす3つのポイント

1. 年々増加するごみ処理経費の削減

2. 地球温暖化対策（温室効果ガスの削減）

3. ごみ処理施設（環境センター）の延命化

2. 可燃ごみ袋の販売価格 とサイズの見直し

(1) 令和8年7月 可燃ごみ袋が変わります！

- ①可燃ごみ袋の色 (現行) オレンジ ⇒ (変更後) 緑
- ②サイズ (現行) 2種類 ⇒ (変更後) 4種類
- ③料金

現行	
袋の種類	1枚あたり
45リットル袋	20円
30リットル袋	
20リットル袋	10円
10リットル袋	



変更後	
1枚あたり	
	45円
	30円
	20円
	10円



(2) 近隣市町の可燃ごみ袋の価格状況

	10L	15L	20L	30L	45L	50L	現在価格 設定年度
本町	—	—	10円	—	20円	—	H21
岸和田市	10円	—	20円	30円※	45円	—	H22(※H27)
貝塚市	—	—	10円	15円	20円	—	H28
泉佐野市	10円	—	20円	30円※	—	50円	H18(※H28)
田尻町	10円	—	20円	—	—	50円	H21
泉南市	10円	—	20円	30円	45円	—	H20
阪南市	10円	15円	—	30円	45円	—	H20
岬町	無料						—

今回の見直しで、ごみ袋の料金は近隣市町とほぼ同水準（1Lあたり1円）になります。

(3) 家庭における1年間の影響額の推計

	現行	改定後(同容量)の袋を使用	差額	改定後 (45L→30L、 20L→10L) を使用	差額
45L袋	2,080円	4,680円	2,600円	3,120円	1,040円
20L袋	1,040円	2,080円	1,040円	1,040円	0円

※1年間の負担額を、1枚当たりの金額×1枚/回×2回/週×52週
として積算

3. 新しいごみ袋等の 販売時期と収集形態

新ごみ袋（みどり）
差額シール

販売

6月～

新ごみ袋（みどり）
旧ごみ袋（オレンジ） + 差額シール

収集

7月～

7月時点で現行のごみ袋（オレンジ）が残っている場合…

差額シールを貼ってごみを出してください

- ※現行のごみ袋（オレンジ）の販売は令和8年6月末まで
- ※ごみ袋・差額シールともに現金への払い戻しはできない
- ※現行のごみ袋・差額シールの使用は、令和9年5月まで

差額シールのデザイン



重要

現行のごみ袋（オレンジ色）及び差額シールは令和9年5月までに使い切れる枚数のみ計画的に購入してください。

令和8年				5月	6月	7月	8月	9月以降
ごみ袋販売	現行のごみ袋	45L	6/30で販売終了	販売	販売	×	×	×
		20L						
	差額シール	40L用	6/1～販売開始	—	販売	販売	販売	R9.5月 まで販売
		20L用						
新しいごみ袋		45L	6/1～販売開始	—	販売	販売	販売	継続して 販売
		30L						
		20L						
		10L						
ごみ収集	現行のごみ袋のみ		6/30で収集終了	収集	収集	×	×	×
	現行のごみ袋に差額シールを貼る		7/1～収集可能	—	— (※)	収集	収集	R9.5月 まで収集
	新しいごみ袋		7/1～収集可能	—	— (※)	収集	収集	継続して 収集

※収集可能だが本来新価格での収集は7/1以降のため多く負担した分の手数料還付はしない

4. 住民の方向け周知方法

- 回覧やチラシの配布（11月号（済）6・7月号広報同時配布）
- ホームページ、広報誌
- 自治会長、民生委員児童委員、ケアマネジャー等へ周知（済）
- ごみゼロ推進員研修での説明
- 指定袋取扱所、公共施設でのポスター掲示、バスの中張り広告
- 熊取駅のデジタルサイネージなど
- 広報掲示板（適宜）
- ごみの分け方・出し方マニュアルの全戸配布（令和8年4月号広報同時配布物（済））

外国人向け「ごみの分け方・出し方」の周知

周知物 : ごみの分け方・出し方（簡易版）を
翻訳したもの

言語 : 英語、韓国・朝鮮語、中国語、ベトナム語、
タガログ語、インドネシア語

周知方法 : ホームページに掲載
(必要に応じて印刷したものを環境課窓口で配布)

5. 可燃ごみを減らす ための取り組み等

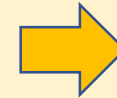
ごみの分け方・出し方マニュアル
の主な変更点について

(1) 「紙類」の分別種類の追加



紙箱・紙袋

可燃ごみ



資源ごみ

(令和8年4月1日開始)

(2) 廃食用油のリサイクル

現行

紙や布に吸い込ませるか、固化材で固めて
可燃ごみとして出す

追加する取組み

上記方法に加え、
持続可能な航空燃料（SAF）、バイオディーゼル
燃料、石鹼等として**リサイクル**できる

【開始時期】

令和8年4月1日から

【回収場所】

熊取町役場 環境課窓口
(ペットボトルに入れて持参)

【回収可能油】

サラダ油、菜種油、大豆油、ごま油、コーン油
オリーブ油など

(3) リチウムイオン電池等の回収

R5年度
全国で
8,543件

廃棄物処理施設や収集運搬車両等の
火災事故を防ぐための取り組み

【環境省】
令和7年4月

すべての市町村に家庭からでる
リチウムイオン電池、ニカド電池、ニッケル水素電池
の小型充電式電池を分別回収するよう求める通知を发出



【熊取町】
令和8年4月

役場環境課窓口、環境センターで無料回収を開始

リチウムイオン電池等を出す前に確認してほしいこと

大前提

- リチウムイオン電池等は電子機器から取り外す
- 電池切れの状態にする
- 電極部分にテープ等を貼り絶縁状態にする
- 取り外した後の本体は粗大・不燃ごみとして出す
- 取り外せないものは小型不燃ごみとして出す

リチウムイオン電池等回収フロー

対応①

販売店やメーカーに依頼



対応①が不可であれば

対応②

**メーカーや輸入業者がJBRC会員企業である、かつ
膨張がない☞回収場所を確認し持参**

(役場・環境センター含む)

※ごみの分け方・出し方マニュアル等にJBRC検索QRコードあり



対応①②とも非該当

対応③

役場、環境センターで無料回収

JBRCとは、正式名称（一般社団法人 Japan Portable Rechargeable Battery Recycling Center）
リチウムイオン電池、ニカド電池、ニッケル水素電池の小型充電式電池の回収・リサイクルを行う団体

例外対応

以下のものは…

- モバイルバッテリー
- ハンディファン
- 電子・加熱式たばこ

取り外しの可否、膨張や液漏れなどの有無に関わらず
役場環境課窓口もしくは環境センターで無料回収

さらなるごみの減量化と資源化に
ご理解とご協力を
よろしく申し上げます

ご静聴、ありがとうございました

公共施設の更なる活性化に 向けた取組について

すまいるズ ひまわりドーム・図書館・永楽ゆめの森公園の
ポテンシャルを活かした更なる活用

すまいるズ ひまわりドーム



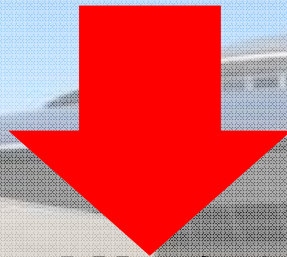
1 大規模改修工事による安全・安心の確保

平成8年開館

30年



- ・ 建築基準法改正
- ・ 経年劣化



大規模改修工事
(令和7年度～令和8年度)

メインアリーナの耐震改修

天井部材の改修（耐震化）

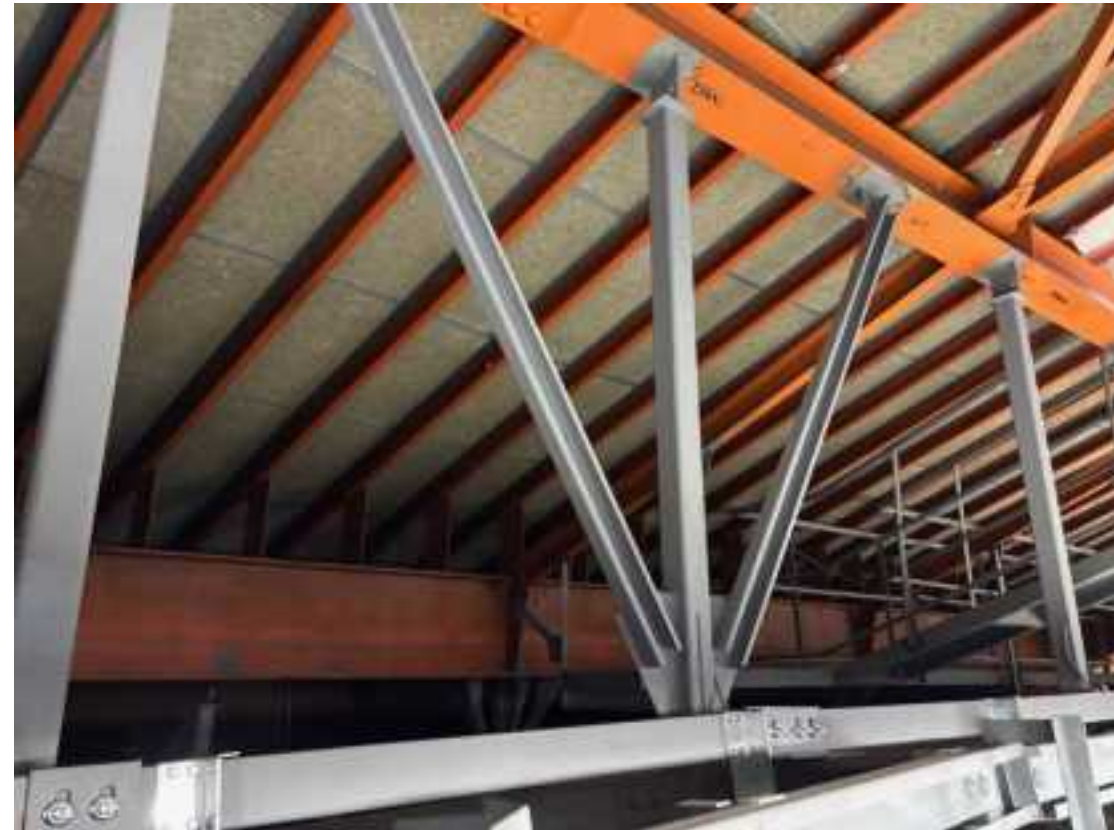
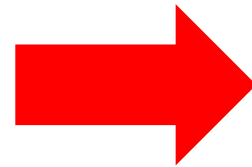
メインアリーナに足場を設置



メインアリーナの耐震改修

天井部材の改修（耐震化）

骨組みを新設し、天井の落下を防止



メインアリーナの雨漏り改修

雨漏り改修工事

屋根全体に強度のある塗
膜防水を吹付で施工

令和8年5月末まで工事



サブアリーナ・プールの改修

利用者の安全・安心・快適を目指して



令和8年7月～令和9年3月
プールは夏休み終了後工事スタート
令和9年3月に全館リニューアルオープン予定

サブアリーナ・プールの改修内容

- ・サブアリーナ及びプール天井部材の改修（耐震化）
- ・プール槽の塗り直し
- ・ウェイトマシン機器の入れ替え
- ・ストレッチエリア兼ショートレックスンエリアの新設



トイレ及びシャワー改修

便器の洋式化及びウォシュレットの設置



トイレ及びシャワー改修

シャワー設備の更新

シャワー使用時の急激な温度
変化を解消



2 新たな指定管理者によるサービスの向上

令和8～12年度までの指定管理

株式会社セイカスポーツセンター

- ・ 鹿児島県内を中心に40年以上にわたり、スポーツ事業を展開。

グローブシップ株式会社

- ・ 全国で5,400棟以上の施設管理を行う業界最大手企業のひとつ。



指定管理者との連携によるサービスの向上

■ニーズの高いスポーツ教室の実施



アクアビクス

■世代に応じた新たな教室の展開



青空ヨガ

指定管理者との連携によるサービスの向上

■ スポーツ以外の学びの場の提供



パークキャンプ



星空観測会

指定管理者との連携によるサービスの向上

■食文化を通じた利用促進



オリジナルしろくまづくり

指定管理者との連携によるサービスの向上

■スポーツイベントの実施



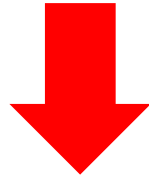
元Vリーガーバレーボール教室



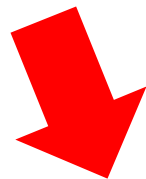
プロスポーツ公式戦の開催

これからのひまわりドーム

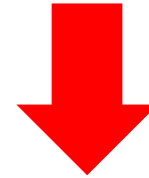
指定管理者
(株式会社セイカスポーツセンターの
強み)



ひまわりドームの利用促進を図るため
の多様なプログラムの展開



大規模改修工事



スポーツの拠点として相応しい環境の
整備



「スポーツでにぎわう活力あるまち」の実現

熊取町立熊取図書館の概要



リニューアル工事の内容【安全対策】

① 一般閲覧室天井の改修

② 窓ガラスの飛散防止
フィルム貼り

③ 書架の耐震固定



リニューアル工事の内容【居心地改善】

窓ガラスの遮熱 夏の暑さ対策



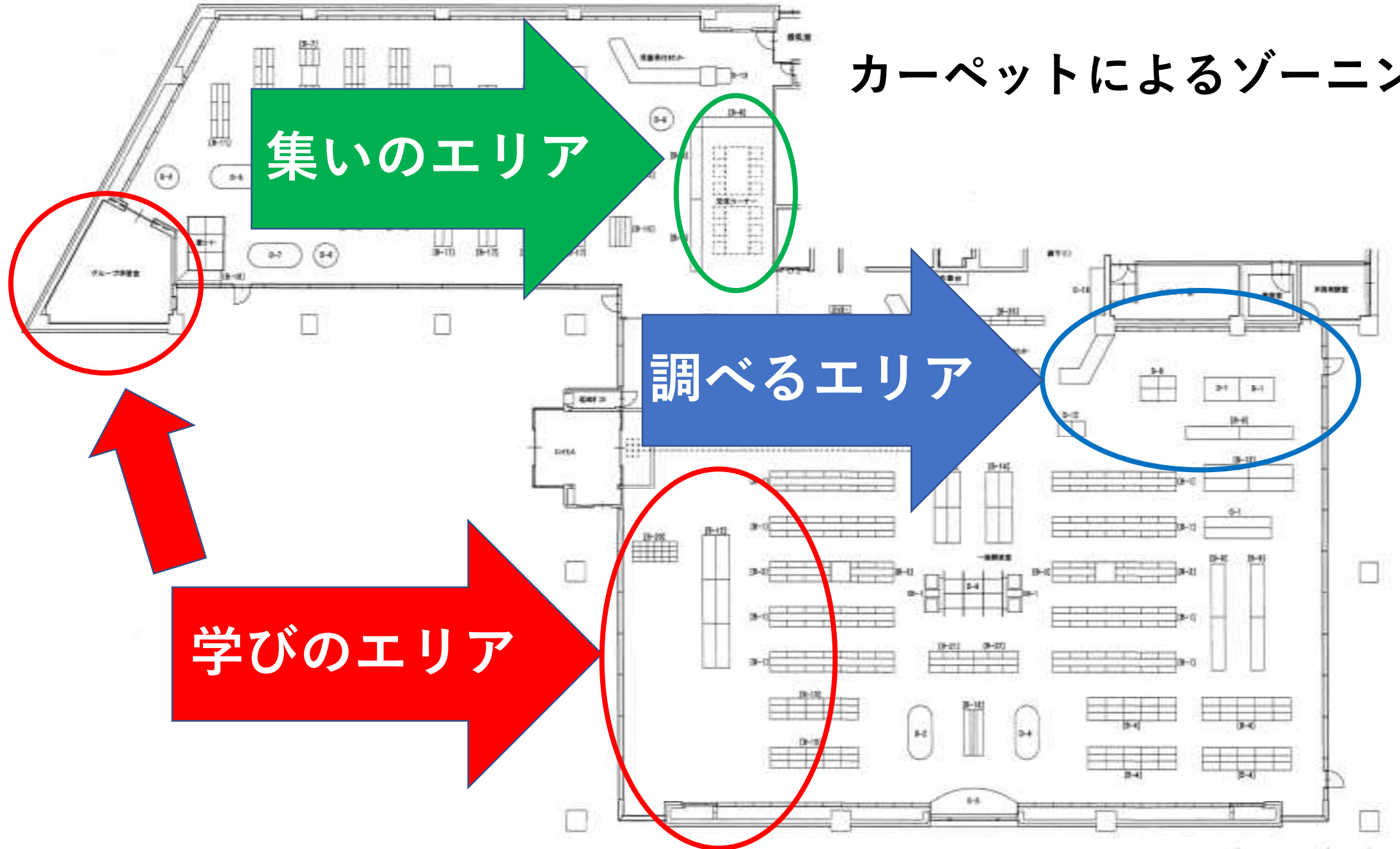
トイレ改修

全てのトイレ洋式化
多機能トイレの設置

リニューアル工事の内容【若い世代の利用促進】



カーペットによるゾーニング



学びのエリア

- ・若い世代が学べる多目的学習スペース
- ・若い世代がアプローチしやすい書架づくり
- ・グループ学習室



調べるエリア

- 地域資料や事典などの調査のための資料を集めたエリア

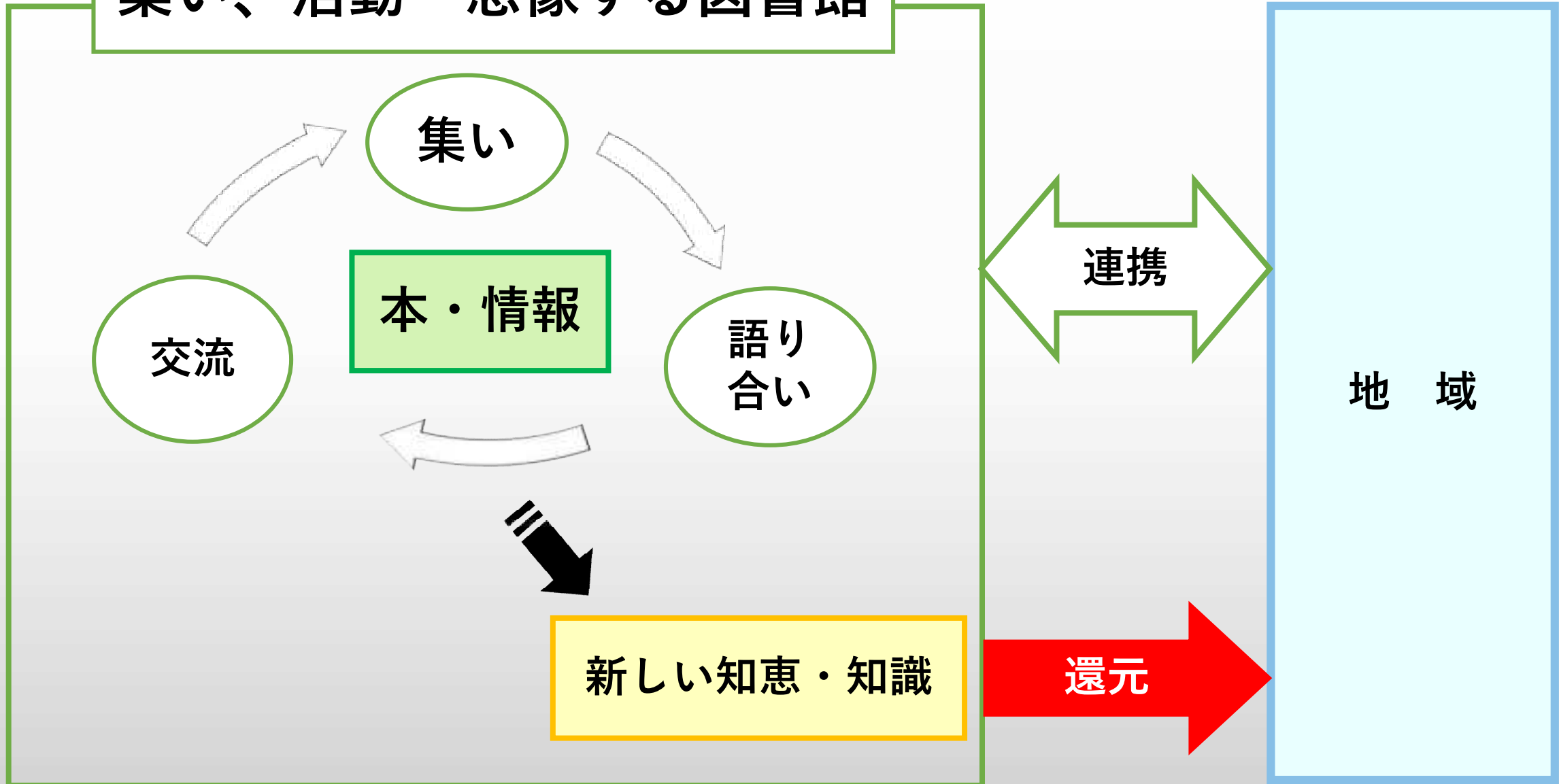


集いのエリア

お茶を飲みながら談話できるスペース
多世代が交流できる憩いの場



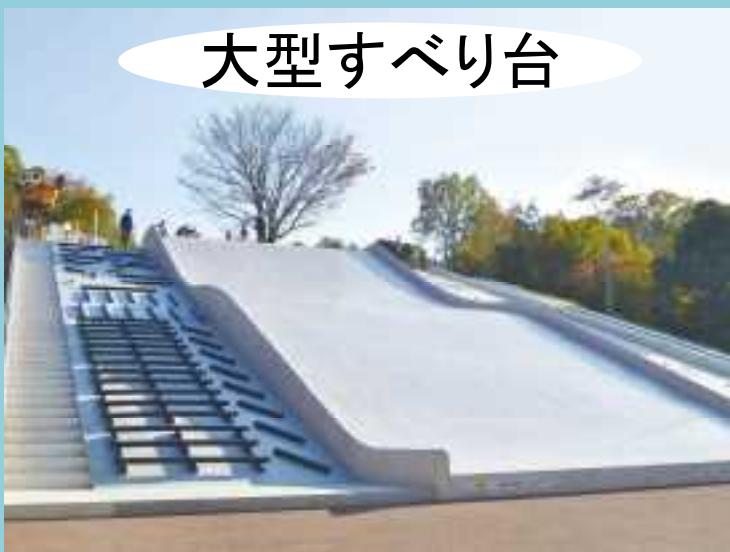
集い、活動・想像する図書館



永楽ゆめの森公園の概要

- ・コンセプト 「元気いっぱい！夢いっぱい！
みんなが楽しめてみんなに誇れる公園」
- ・開園日 平成27年11月
- ・面積 約5ヘクタール(甲子園球場の約4倍)

大型すべり台



ふわふわドーム



大型複合遊具



更なる活性化に向けた施設整備



シェードロールの設置



樹木を植えて木陰づくり

更なる活性化に向けたイベント開催



絵本作家による
ライブペイント！

多彩なブースが出店



体験型イベント

ワンダーフォレスト

ゆめの森で
あいましょう

更なる活性化に向けた新たなイベント



消火器などの使用体験！

体と頭を動かしながら
楽しく防災を学ぶ



防災イベント



自然とのふれあい！
観察力や探求心を育む！

昆虫スタンプラリー

更なる活性化に向けた夏の暑さ対策



水鉄砲でいざ勝負！



水合戦イベント

エアプールの設置



簡易テントのレンタル

永楽桜まつり



桜がきれい！



出店ブースも多彩！

奥山雨山自然公園 ハイキングコースの施設更新



木橋



階段

リニューアル

奥山雨山自然公園



夏

春



奧山雨山自然公園



冬

秋



奥山雨山自然公園および 永楽ダムの桜



永楽ゆめの森公園

さまざまな施設を活用し、

すまいるズ 煉瓦館



Kiteene Hall
熊取町文化ホール
Kumatori Town Culture Hall



かむかむ
熊取町
公民館 プラザ

みんなが楽しめる 熊取町に！